



桐生ロータリークラブ週報

2008年

国際ロータリー第2840地区 2007-2008年度 国際ロータリーのテーマ



ROTARY SHARES

R.I 会長 ウィルフレッド J. ウィルキンソン

善意というものがいいなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原勝樹

会長 佐々木 裕 幹事 森 末廣

クラブ会報・広報委員会 園田 誠・吉田和夫・三橋輝英・清沢元喜

3月3日号

第2641回・第2642回合同掲載

- | | |
|---------------------------------|--|
| 1. 点鐘 | 6. 会長の時間 |
| 2. ロータリーソング齊唱 | 7. 幹事報告 |
| 3. 来訪者紹介 | 8. 委員会報告 |
| 4. 米山功労者表彰 | 9. 卓話 「世界理解月間にちなんで」
ロータリー財団委員長 吉野雅比古君 |
| 第4回マルチブル 塚越平人君
第1回マルチブル 森末廣君 | 10. 点鐘 |
| 5. 出席100%表彰 | |

第2641回例会

(2月18日㈪) 第2例会)

ようこそビジター

〈前橋西RC〉

清水正巳様

米山功労者表彰

第1回マルチブル
森 末廣君



出席100%表彰

牛脇 章君 21回



会長の時間

この処、大分陽差しが暖かく感じられる様になりました。梅の便りや陽溜りには水仙の花が見られ一日一日と春が着実と近づいて来ている様です。

55周年記念の夜間例会の内容が大分出来上ってまいりました。各表彰、又直近5代の会長・幹事記念品贈呈、そして記念事業など当然理事会決議事項でありますが煮つまつて来ました。3月最終例会の3月31日は沢山

のご出席をご期待申し上げておりますので、どうぞ宜しくお願いを申し上げます。

幹事報告

- 国際ロータリーより「国際ロータリーならびにロータリー財団の2006-07年度年次報告書」と「ロータリーワールド」が届いております。
- 米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」が届いております。
- 横山ガバナー事務所より「地区大会の記録」が届いております。
- 太田南RCより例会場変更のお知らせが届いております。(2008年3月より)
〒373-0851 太田市飯田町1267
(株)アクアリゾートアソシエイツ
太田ナウリゾートホテル
- 桐生南、桐生西、桐生中央、桐生赤城の各RCより週報到着。
- 2840地区研究グループ交換プログラム参加者募集要項が届いておりますので各テーブルに配布しております。
- 本日例会終了後、次年度理事役員予定者会議を開催しますので、関係役員の方は出席をお願いします。
- 次週25日(月)は、夜間例会「IACとの交流会」です。

例会場 桐生俱楽部 TEL45-1513 例会日 毎月曜日 12:30PM

ホームページ <http://www.kiryu.co.jp/kiryurc/> メール kiryu-rc@ktv.ne.jp

- 午後6時食事、6時30分点鐘ですので皆様お間違いないようお気を付け下さい。
- 元米山奨学生の黄学群さんからチョコレートのお土産を頂きましたので、本日お配り致しました。

委員会報告

出席委員会

本日の出席(平成20年2月18日)：総員68名・出席45名
平成20年1月28日例会修正出席率：86.4%

ニコニコボックス

藤井征夫君…好奇心ありて開運／吉野雅比古君…ロータリー財団に関するお話をさせていただきます／牛脇章君…出席100%／山崎一順君…誕生祝

卓話



「世界理解月間にちなんで」

ロータリー財団委員長
吉野 雅比古 君

2007年～2008年度、ロータリー財団委員長を務めさせて頂きます、吉野雅比古です。副委員長に阿部高久会員、委員として日野昇会員、近藤一會員、4名にての今年度のロータリー財団委員会です。当クラブ所属経歴の長い皆様とともに委員会を組織させて頂きます。佐々木裕会長、森末廣幹事の足を引っ張らないよう無事一年間過ごせれば良いと思っております。

委員長就任に当たりましては、佐々木会長、森幹事よりロータリー財団委員会を手伝って欲しいとのお話を頂いたのがきっかけでした。いろいろな過程を経て、委員長となった次第です。前年度は委員長就任要請をお断りした経緯があるので、今年度は「ロータリー財団委員長」をお受けしました。

ロータリー財団月間は皆さん御承知の通り11月でしたので、何事もなく経過したので安心していました。12月に入ってから竹内プログラム委員長より話をするよう命じられました。今日のロータリー財団に関する卓話は、私にとっては非常に長い時間ですが、できる限りのことを注ぎ込みたいと考えます。

2007年・2008年度国際ロータリー、ウィルフリッド・J・ウィルキンソン会長が約120万人のロータリアンに掲げた中心的テーマは《ロータリーは分かち合いの心》です。ロータリー財団は人道的プログラム、教育的プログラム、文化的プログラムなどを通じて『世界平和への支援と奉仕活動の実践』の一翼を担うという非常に抽象的な命題が与えられています。第2840地区の横山公一ガバナーの方針は、《ロータリー財団への寄付は一人100ドルの励行》でした。そして「集金などしては駄目だ。寄付は集金して無理やり集めるものではない。自主的に善意の気持ちを持って寄付して貰え。」というものでした。手続要覧による記載だと、ロータリー財団への寄付は自発的なものでなければならぬとあります。従って、「財団への寄付を会員資格の条件とすることを入会申込書に書き入れてはならない。ロータリークラブ細則は、ロータリー財団に寄付することを会員資格の条件とすることを規定してはならない。ロータリー会員証にもこのようなことを書き入れることを認めてはならない」となっています。横山ガバナーの方針はこれらから生まれたものだと考えられます。

実際この横山ガバナーの考え方自体はとても素晴らしいことだと思います。但し、ガバナーに批判する言い方になってしまいますが、このような寄付のお願いがありますと寄付が予定通り集まるかどうかはつきり言って疑問です。例えば、現在桐生ロータリークラブの会員は68名です。良く例会に出席して頂ける会員、時々出席する会員、ほとんど出席しない会員、全く出席しない会員、いろいろな会員がいます。仕事が忙しいから出席できないだけではないと思います。例会場である桐生俱楽部に来ようとする意思・意欲があるかないか。これが一番大きな要素だと思います。全員から会費を納入して貰うだけでも大変だと思います。せめて会費とともにその他(ロータリー財団、青少年育成奨学金など)も徴収する現行の方法が良いでしょう。

昨年の8月25日に沼田市のディランで『国際ロータリー第2840地区2007-2008年度ロータリー財団セミナー』が開催されました。そのセミナーについて勉強してきたことを多少説明させて貰います。横山ガバナー挨拶の後、ロータリー財団委員長である森田均バストガバナーより財団の現況・使命・組織についてのお話がありました。ロータリー財団は、1917年、アメリカのジョージア州アトランタで開催された国際大会に於いて、アーチ・C・クランフが「全世界的な規模で慈悲・教育・その他社会的奉仕の分野でより良きことをするために基金を作ろう」と提案したことが起源です。日本の年号では、大正6年に当たります。11年後の1928年国際大会で現在の名称である『ロータリー財団』となりました。1931年に信託組織となりました。更に1983年にアメリカ合衆国イリノイ州の法律だけに適応された法令ですが、非営利財団法人となつたそうです。

ロータリー財団を組織する法人会員は国際ロータリーだけです。オンリーワンの組織なのです。正式名称は国際ロータリーのロータリー財団と言います。国際ロータリー理事会が選出した15名のロータリー財団管理委員によって運営されています。国際ロータリー理事会とロータリー財団管理委員とは非常に密接な関係とのことです。ロータリー財団は、財団の法人設立定款及び細則に従って、ロータリー財団管理委員会が慈善的、教育的目的のためにのみ運営するものです。

ロータリー財団の使命は、2000年2月開催のロータリー財団管理委員会に於いて新たに改訂されました。「地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援すること」となりました。ロータリー財団が地域社会や国際社会への奉仕を活発にして行くためには、奉仕活動充実と資金収集能力が必要不可欠です。

では次に2005-2006年度のロータリー財団の財政状態に話を進めます。まず第一に、寄付収入があります。寄付にもいろいろな種類があります。

- ①年次寄付…皆さんから頂戴する言わば、事実上善意の割り当てのようになります。継続的に毎年寄付をして寄付年度の3年後に使用するものです。プログラム年度一人当たり目標100ドルとなっています。
- ②恒久基金…永遠の寄付のことです。基金の収益金、運用益のみ使用するものです。千ドル寄付者はベネファクター(後援者)となります。
- ③冠名奨学金…一学年度間の留学費用全額を寄付する寄付者の名前のついたものです。
- ④冠名奨学金基金…15万ドル以上の寄付・基金を設立するもので、寄付者の名前を付けて基金の収益金の

み使用するものです。

- ⑤冠名基金…2万5千ドル以上で設立することができます。寄付者の名前を付けて基金の収益金のみを使用するものです。
 - ⑥財団の友・会員…以前のポール・ハリス・フェローに当たり、1回目100ドル以上寄付の人のことです。
 - ⑦遺贈の友会員…1万ドル以上の遺産受取人をロータリー財団とする寄付のことです。
 - ⑧慈善年金…1万ドル以上・50歳以上の人、一生涯一定利率の年金を受領します。
 - ⑨大口寄付者…1万ドル以上寄付する人です。
 - ⑩ポールハリス・ソサエティー…毎年継続して、1千ドル以上の寄付をする人のことです。このように種類により細分化しております。

寄付収入は合計で1億1千1百90万ドルありました。日本円(1ドル108円)で約120億円のようです。第二に、投資利益、運用益があります。5千20万ドルでした。約54億円です。これらがキャッシュフロー的考え方(現金がどのように流れるのか)をすると入りの部分に相当します。

それから出金の部分に話を移します。支出額が多いものはプログラム補助金です。人道的補助金プログラム・教育的プログラム・ポリオプラスなどがあり、9千1百10万ドルでした。その他にも経費、運営費が2千30万ドル程度かかりますが、ロータリー財団の資産は27億円ほど増えていることは凄いことだと思いました。お金の使い道には、いくつかの方法があります。人道的プロジェクトを実施したい時に国境を越えてお金の融通をし合うマッチンググランド、世界中の子供にポリオの予防接種を実施するポリオプラス、外国に留学させて違った国民性や風土を勉強させる国際親善奨学金などが支出額では多いものとなっています。

2006-2007年度の地区別寄付実績一覧表を比較して見ますと、年次寄付額に於いては、桐生RCが所属している第二分区Aの達成率は、8つの分区の中で3番目の水準となっています。達成率120.78%です。第二分区Aの中では我が桐生RCがトップ、132.29%でした。

この地区では最低の桐生西RCも106.10%ですから、全てノルマ達成と言うことができます。最高の分区は第一分区の前橋、前橋東、前橋中央など前橋地区であります。134.31%でした。その中でも前橋RCは達成率が、目標の約2倍(193.50%)ですから立派なものです。因みに8分区の中で最下位は、お隣の第二分区Bの伊勢崎広域圏です。達成率は59.94%です。約6割の水準に甘んじています。全体では106.63%となり、第2840地区としては合格ラインを突破しています。

あくまで寄付は強制されるものではありません。善意の気持ちを持つてするものです。しかし、ある程度目標を立てて集める方策を取らないと達成率を高めることはできないと思います。桐生ロータリークラブは、下期会費を1月7日の例会時より今日までお支払い頂いております。その会費に付け加えて、ロータリー財団寄付金をRCレート112円で頂戴しています。このようなやり方は半強制的な集金方法です。横山ガバナーの自説としています「寄付は強制してはいけない」という方針に背くことになるとは思いますが、皆さん例年通り今年も御協力をお願い致します。半強制的に集める寄付金の100ドルは第2840地区の目標であります。それより是非皆さん上乗せして下さい。それが心のこもった真実の募金です。御自身の寄付金総額が現在どの位の金額になっているのか、もう一度認識する事もこれから将来に向かって必要なことではないかと思います。皆さん、『クラブ現況報告書2007~2008年度』の102ページから106ページまでを再度目を通して下さい。また、今は円高に相場が推移しております。1月のロータリーレートは1ドル当たり112円ですが、2月のレートは108円です。これから先は円高に推移するかもしれません。寄付は先に行けば行くほど同じ100ドルでも円換算少くなります。心を込めた寄付をお願いします。寄付にはきっかけも欠かせません。入会してからの記念年数、家族のお祝いなどが良いでしょう。これからも皆さんに更なるご寄付のお願いを致しまして『ロータリー財団卓話』を終了させて頂きます。

第2642回例会

(2月25日(月) 第3例会 ☆夜間例会☆)

～桐生第一高校インターラクトクラブとの交流会～

- | | |
|---------------|--|
| 1. 点 鐘 | 6. 委員会報告 |
| 2. ロータリーソング齊唱 | 7. 桐生第一高校インターラクトクラブ
との交流会 (新世代奉仕委員担当) |
| 3. 来訪者紹介 | 8. 点 鐘 |
| 4. 会長の時間 | |
| 5. 幹事報告 | |

ようこそビジター

〈桐生第一高校 I A C 〉 顧問 西尾 仁美先生 〈米山 梨学生〉 ヤオ, クアディオ・ジェマエル 君
部長 駒井由紀奈さん
副部長 藤野 康平君
他部員 16名の皆さん

幹事報告

- RID2840津久井直前ガバナーより「れんくんを救う会」の報告書が届いております。

- 桐生南、桐生西、桐生中央、桐生赤城の各ＲＣより
調報到着

委員会報告

出席委員会

本日の出席(平成20年2月25日)：総員68名・出席29名
平成20年2月4日例会修正出席率：81.7%

ニコニコボックス

藤井征夫君…インタークラブの皆さんのお青春とは美しいもの。大切にして、くい残らぬように！／須永博之君・柳明彦君…桐生第一高校インタークラブの皆さんをお迎えして／塙越紀隆君…誕生日祝

桐生第一高校インタークラブとの交流会

平成20年2月25日(月) 桐生俱楽部2階広間

次

第

司会：新世代奉仕副委員長 柳 明彦君

1. 開会のことば 新世代奉仕委員長 須永 博之君
2. 挨拶 会長エレクト 斎田 博之君
桐生第一高校IAC
顧問 西尾 仁美先生
部長 駒井由紀奈さん



開会のことば
新世代奉仕委員長 須永 博之君
皆さんようこそいらっしゃいました。年次大会でお会いして以来ですが、皆さん成長して、男の子はたくましく、女の子はより女の子らしくなっていますね。

ロータリークラブでは、インタークラブの他にロータリアクションクラブがあります。インタークラブを卒業した人は、是非ロータリアクションクラブに入会して下さい。

今日は一日、よろしくお願ひします。



挨拶
会長エレクト 斎田 博之君
本日は、年一度の第一高校インタークラブとの交流会に大勢参加していただき有難うございます。皆さん是非楽しんで下さい。本来、佐々木会長が挨拶する所ですが仕事の為、又、副会長竹内さんもお休みということで、会長エレクトとして佐々木会長からの挨拶文を預かっているので読ませていただきます。

今日は、桐生第一高校インタークラブの顧問教師であります西尾先生及びインタークラブの部員の皆さん、交流会によろしくいらっしゃいました。会員一同心より歓迎を申し上げます。折角の機会ですが出席の予定が仕事上、夕方まで帰れず例会に出られません、心よりお詫び申し上げます。

一月の中頃でしたが早朝散歩の途中、第一高校の校舎の大きな垂れ幕に目が止りました。それには第一高校のインタークラブが厚生労働大臣表彰を受賞した事が書いてありました。日頃の部活が認められて



の受賞であり永年に亘るインタークラブの社会奉仕の一つである共同募金活動が認められ本当に喜ばしい事で心よりお祝いを申し上げます。今後のますますのご活躍を祈念しております。

メンバーには3年生もいると思いますが来週は卒業式、何となく気もそぞろではないかと思います。希望に胸ふくらませていることだと思います。残った1年2年生は、これからもロータリーの精神にのっとり、20年後も御活躍してくれることを期待してます。

何はともあれ、今日は短い時間ですが交流会大いに楽しんでいただければと思います。



挨拶

IAC顧問 西尾 仁美先生
本日は、お招きいただきましてありがとうございます。みんな、年一回の交流を楽しみにしています。他の部活を兼務している生徒も含めて、18名で出席させていただけております。後で行う手話ソングも上出来ですので、クイズと共に楽しみにして下さい。



挨拶

IAC部長 駒井由紀奈さん
本日は、お招きいただきましてありがとうございます。
この後のクイズと手話ソングを楽しみにして下さい。よろしくお願い致します。

閉会のことば

幹事 森 末廣君

IACの皆さん、本日はありがとうございました。我々ロータリアンも大変元気をもらいました。

